

リタ・コルウェル博士を讃えて



「女性科学者の採用に尽力している OIST の理事であることを大変誇りに思います。また、この重要な基金に私の名前を付けて頂き、光栄に存じます。」

コルウェル・インパクト基金の名称は、2011 年から理事を務めているリタ・コルウェル博士にちなんでいます。コルウェル博士は、米国国立科学財団において女性初の第 11 代理事長（1998 年～2004 年）と国家技術会議（米国）の科学委員会共同議長を務めました。博士は、幼稚園児から高校生までの科学・数学教育、大学院での科学・工学教育、女性やマイノリティの科学・工学分野への参加促進などに関心を寄せています。

コルウェル博士はメリーランド大学カレッジパーク校およびジョンズ・ホプキンス大学ブルームバーグ公衆衛生大学院にて特別荣誉教授職、CosmosID 社にて社長兼会長、メリーランド大学生命工学研究所前所長を務めたほか、日本の科学技術基本計画で中心的な役割を果たす科学技術振興機構など、官民の顧問職を多数、歴任しました。

また、博士は 63 の名誉学位を取得しており、2005 年には天皇陛下より旭日重光章を、2006 年には米国大統領より国家科学賞を受賞しています。

# 女性科学者活躍支援のための リタ・R・コルウェル・インパクト基金



OIST

沖縄科学技術大学院大学



本基金はジェンダーの多様性において、OIST を日本と世界の教育機関のロールモデルとして位置付けます。

## グローバルな課題

人類の向上のために経済発展とイノベーションを最大限に活かすには、多様な視点、経験、専門性が必要ですが、STEM 関連分野における世界的なジェンダー格差は憂慮すべきものとなっています。世界では女性研究者の割合が 30%にも満たず、日本においては 20%以下となっています。

## 協働によるソリューション

OIST は、OIST 財団と協力して、STEM 分野で活躍する女性を支援し、能力を高めるための取り組みの一環として、「女性科学者活躍支援のためのリタ・R・コルウェル・インパクト基金」を設立しました。コルウェル基金は、学内における多様性及びジェンダー平等文化の醸成、科学に興味を持つ女性や女子学生の育成、女性の科学分野におけるキャリア開発及びリーダーとなる機会創出のための柔軟な資金源となります。

基金では、次のようなプログラムおよびイニシアチブを支援します。

- 女性を対象とした教員採用の取り組み
- ワークショップ、ネットワーキング、メンタルヘルスリソース、およびディスカッショングループを通じて、キャンパス内の女性を支援する文化を構築
- 沖縄の女子高生を対象とした STEM アウトリーチプログラム「HiSci (ハイサイ)」の実施

皆様のご支援によって、より多くの女性が科学・技術・工学・数学の分野でリーダーとしての夢を実現することができます。

コルウェル・インパクト基金を支援している OIST および OIST 財団の取り組みに、ご賛同いただけますと幸いです。皆様からのご寄付は、女性の学生・研究科学者・教員の地位向上のための公正な支援システムへの投資となります。

## OIST Foundation (US)

[oistfoundation.org](http://oistfoundation.org) | [david@oistfoundation.org](mailto:david@oistfoundation.org)

## OIST (Japan)

[groups.oist.jp/giving](http://groups.oist.jp/giving) | [donation@oist.jp](mailto:donation@oist.jp)